

平成 24 年度 壮年部事業報告

1 活動方針

- (1) 壮年教職員としての使命を自覚し、本市の教育の発展に貢献する。
- (2) 相互の親睦を深め、会員意識の高揚と研修に努める。
- (3) 代表者会における連携を深め、活動の充実を図る。

2 事業内容

月	日	事 業 名	活 動 内 容
5	2	第 1 回代表者会	平成 24 年度事業計画案検討
6	5	第 1 回正・副部長会	壮年部研修会計画案作成
6	5	第 2 回代表者会	壮年部研修会計画案検討
6	8	新入会員歓迎会	青壮合同実施【36 名参加】
7	16	(諏訪崎ビーチクリーン活動への参加)	青年部と一緒に奉仕活動【12 名参加】
7	26 27	組織局夏季合同研修会 県壮年教職員研修会	(県) 部長・副部長を含む 4 名参加、 リーダー研修
夏季 休業中		壮年部研修会	コース選択研修【221 名参加】
8	20	愛教研を語る会	運営（青年部と共催）【267 名参加】 ※福利厚生部主催の懇親会と同日実施
2	15	第 3 回正・副部長会	事業報告書・会計報告書作成、来年 度役員選考準備
2	15	第 3 回代表者会 及び反省会	事業報告・会計報告・反省と志向 懇親会【22 名参加】
その他		各種資料用紙代、印刷・コピー代、通信費等	

3 その他今年度の反省と来年度への志向

- コース別研修会は、大変多くの会員が参加し、内容も充実しており継続したい。
- 会員が意欲的に参加できる内容を検討していきたい。
- コース別研修会の補助について今年度と同様がいいか検討の余地がある。